時、思ふのだが、私は ほう欲び る事はする事
久しい。 [illegible]。

○

金銭の欲、名聲の欲、さうして種々の欲望
を 撥無し去つて、純粋の創作の欲望から
ものを書く 気持は等に。さうして純粋な創作
の欲望が何時働いてゐるか？ とさして
も書 果しレンかの。ものゝ 如 と云ふ 要求
が、果して何時、自分の胸の奥の動いてゐるか？
そんを思ふ時、全く申訳無い気おにする。

結局、藝術といふものは、職業とすべきも
のでは無いといふ事に考へが落着く。そして
そこで、文人墨客主義(?)の根拠がある。文
士といふもの 世外の超越とした一種の特種
人間でなければ 俗のいやとする 古来
こゝに根拠を置く。 の見解は
解釈同じ 私は 勿論、新しい見
見解には、 しかし、新しい
見解には、また主張の根拠のある事は明らか
なを得無い。 蕪西真花の作家風々主義主
義。つまり、文人墨客主義の一変態なすに

加藤武雄

加藤武雄